

# フュージョンエネルギー報告会

## 開催のお知らせ

太陽と同じ原理で大きなエネルギーを生み出し、「地上の太陽」とも呼ばれるフュージョンエネルギー（核融合エネルギー）の早期実現を目指し、日本を含めた世界の7つの国と地域が協力してITER計画が進められています。

また、日本及びEUによる国際共同プロジェクト「幅広いアプローチ（BA）活動」の拠点施設として、六ヶ所村に国際核融合エネルギー研究センターが整備され、ITER計画への支援と次世代炉（原型炉）に向けた先進的な研究活動が行われています。

着々と進展している2つのプロジェクトをはじめとする研究開発の最新状況と今後の展望などについての報告を行いますので、この機会にフュージョンエネルギーについて学んでみませんか？

■日時 ▶ 令和7年7月25日(金) 14:40～15:40

■場所 ▶ ウェディングプラザアラスカ 地下1階 サファイア

■報告 ▶

### 1 「フュージョンエネルギー・イノベーション戦略

～国家戦略を踏まえた最近の取組と国内外の動向～

講演者：文部科学省 研究開発戦略官（核融合・原子力国際協力担当） 馬場 大輔 氏

### 2 「フュージョンエネルギー研究開発の状況」

講演者：国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

六ヶ所フュージョンエネルギー研究所 所長 東島 智 氏

※ 都合により、講演者が変更となる場合がございます。

■主催 ▶ 青森県、青森県ITER計画推進会議

■協力 ▶ 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

■参加費 ▶ 無料



六ヶ所フュージョンエネルギー研究所に整備されている  
高周波四重極加速器



ITERの様子

Photo © ITER Organization

